

令和 5 年 11 月 28 日

木曽広域連合議会

議長 山崎 隆二 様

福祉環境常任委員会

委員長 上田 とめ子

福祉環境常任委員会調査報告書

本委員会の所管する事項について、調査の結果を会議規則第 76 条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 事件名 福祉環境所管事項について
- 2 日 時 令和 5 年 11 月 21 日(火)午後 2 時 45 分～4 時 45 分
- 3 場 所 木曽文化公園第 2 会議室
- 4 出席者 (議 長) 山崎隆二
(委 員) 上田とめ子、瓜尾美佐子、胡桃澤公司、中村博道、坂本 満、田中寛幸、鎌倉寿恵
(以上 8 名)
- 5 説明者 (事 務 局) 古野昌敏、鈴木哲也、楯 憲吾、野田秀志、榊原 弘、平田 豊、佐野 学、三村田理
(議 会 事 務 局) 星野亮二、村仲秀昭
(以上 10 名)

6 調査の結果及び概要

担当職員より以下の項目について、資料に基づき説明を受けた。

(1) 11 月定例議会上程議案について

- ① 令和 5 年度一般会計補正予算(第 4 号)・介護保険特別会計補正予算(第 3 号)・下水道事業会計補正予算(第 1 号)

(2) 視察研修について

(3) 各課・施設所管事務について

- ① 健康福祉課所管事務
- ② 木曽寮所管事務
- ③ 環境課・木曽クリーンセンター所管事務
- ④ 環境センター所管事務

7 所 感

(1) 11 月定例議会上程議案について

① 令和 5 年度補正予算

木曽寮について、派遣職員負担金が計上されており、来年度から指定管理者となる事業者からの派遣職員が増員されるとのことである。指定管理に向け、事業者職員の介護技術向上を図るよう努められたい。

(2) 視察研修について

10 月 18 日から 19 日にかけて、木曽広域連合として委託を行っている三重県の事業者の焼却灰最終処分場と愛知県の事業者のリサイクル処理施設を視察し処理状況を現地確認した。

① 最終処分場

三重県伊賀市 三重中央開発(株)

- ・木曽で排出される焼却灰、ばいじんの最終処分の状況確認
- ・許可容積 1,270 万 8 千 m³で、第 8 期最終処分場事業を実施
- ・「遮水シート」により場外及び地中への浸出を防ぎ適正に維持管理を行っていることを確認

② リサイクル処理施設

愛知県岩倉市 (株)大原ガラスリサイクル

- ・ガラスリサイクル品の最終形態処理の状況確認
- ・選別したガラスびんを 5 cm³程のガラス片（カレット）にして、びん製造工場へ売却する事業を展開
- ・再生びんの出来は、びんの材料となるガラス片の純度が重要なため、陶器や耐熱ガラスを混ぜないガラスびんの分別が重要なことを確認

(3) 各課・施設所管事務について

① 健康福祉課所管事務

第 9 期介護保険事業計画策定の中間報告として、介護保険料金額の見込みが示された。DX 対応、国の想定する保険料多段階化、サービスの質の確保等に配慮し、住民の暮らしに資する計画となるように努められたい。

② 木曽寮所管事務

移転改築が最終局面を迎えていることから、仕上げに尽力されたい。

③ 環境課・木曽クリーンセンター所管事務

令和 6 年 4 月から生ごみ袋は、完全に新指定袋に切り替わるが、使い切れなかった旧指定袋も証紙の替わりとして有効活用できることを周知いただきたい。

④ 環境センター所管事務

し尿第 1 貯留槽補修工事については、当初想定の 1/4 程度の費用で補修できることとなったので、財源を町村と調整の上、確実な補修をお願いしたい。